

11/4 土 13:30
先着 50 名

知的書評合戦！ ビブリオバトル

「ひと・まち交流館 京都」の図書コーナーに設置されている異和夫記念文庫を活用したイベントを開催します。

講演・イベント

「ビブリオバトルとまちづくり」

谷口忠大氏

(立命館大学情報理工学部教授、(一社)ビブリオバトル協会代表理事)

大島祥子氏

(スーク創生事務所代表)

11/25 土 13:30
先着 150 名

京都市景観・まちづくりセンター

シンポジウム

『文化による地域創生とまちづくりの未来』

文化、歴史、景観を基軸とした、地域創生、持続可能なコミュニティの形成をキーワードに、まちづくりの新たな潮流、京都のまちづくりの未来を展望します。

講演

近藤誠一氏

(元文化庁長官、京都市芸術文化協会理事長、外務省参与)

吉良森子氏

(moriko kira architect 主宰、在オランダ建築家)

グーグル合同会社マーケティング部

若村亮氏(司会)

(株式会社らくたび代表取締役)

※申込受付は、10/2(月)開始予定です。

トークライブ
ビブリオバトル

申込方法

▶①イベント名(開催日)

※ビブリオバトルは「ビブリオバトル参加」「観覧のみ」のいずれかを明記

②氏名(ふりがな)

③電話番号を添えて、

▶電話、FAX、E-mail のいずれかの方法で、お申し込みください。(下記参照)

※FAX、E-mail で申し込まれた場合、定員の充足状況により「参加不可」の場合のみ、当センターからご連絡いたします。

※お申込み後のキャンセルは、当センターまで必ずご連絡をお願いいたします。

※申込受付期間は、8/18(金)から各イベント開催日まで(ビブリオバトル参加希望者のみ 10/13(金)締切)。

申込先・問合せ先

公益財団法人
京都市景観・まちづくりセンター
(「ひと・まち交流館 京都」地下1階)

- ・受付時間：月～土 9:00～21:30
日・祝 9:00～17:00
- ・休館日：毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日)

電話 075-354-8701

FAX 075-354-8704

E-mail machi.info@hitomachi-kyoto.jp

詳細は、特設ホームページをご覧ください！

20周年記念事業特設ホームページ
<http://kyoto-machisen.jp/20th>



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ。

各回先着

50 名

参加
無料

主催：(公財)京都市景観・まちづくりセンター

同時期に開催！
新景観政策 10 年の連続講座！

各回先着
150 名

参加
無料

9/21 木 19:00-21:00「都市の活力を生み出す景観」

10/5 木 19:00-21:00「コミュニティと景観まちづくり」

10/19 木 19:00-21:00「景観を紡ぎ出すデザイン」

11/2 木 19:00-21:00「景観・文化の継承と創造」

『京都から考える
これからの 歴史・文化・創造都市』

会場：キャンパスプラザ京都 4 階第 3 講義室

問合せ先

京都市都市計画局都市景観部景観政策課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488

電話：075-222-3397 FAX：075-222-3472

TALK LIVE ラインナップ

1

ワコールスタディホール京都

京都市南区西九条北ノ内町 6 ワコール新京都ビル

京都駅八条口より徒歩 7 分

2

京都市景観・まちづくりセンター

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町

83 番地の 1 （河原町五条下る東側）

「ひと・まち交流館 京都」地下 1 階

バス ▶ 市バス 4, 17, 205 号系統「河原町正面」下車

電車 ▶ 京阪電車「清水五条」下車徒歩 8 分
地下鉄烏丸線「五条」下車徒歩 10 分

車 ▶ ひと・まち交流館 京都 立体駐車場
最初の 1 時間 410 円、以後 30 分ごとに 200 円
※台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。



TALK LIVE 01 ものづくり・地場産業

9/27 水 19:00 -

ワコール
スタディ
ホール
京都

ものづくり
から見る、
これからの暮らし

ものづくり企業の一員でありながら、未来へ向けた暮らしや生活文化づくりに取り組む鳥屋尾優子さんと、京都の様々なものづくりと国内外の人々の交流を促進し、新たなアイデア創出につなげる活動を展開する北林功さん。

これから京都のまちにどんな暮らしが生まれていくのか、「ものづくり」の視点から、参加者の皆さんと京都の未来について考えます。



鳥屋尾優子氏
ワコールスタディホール
京都

ワコールスタディホール京都館長。京都府出身。株式会社ワコールホールディングス、ワコールのマスコミ対応広報窓口、宣伝・PR 企画立案・実行部門のマネジャーを務めた後、2016 年 4 月より現職。同年 10 月、株式会社ワコールが京都駅前にオープンした、美をテーマにした学び場「WACOAL STUDYHALL KYOTO」を立ち上げ、スクール・ライブラリー・ギャラリーの企画・運営を実施する。



北林功氏
COS KYOTO

COS KYOTO 株式会社代表取締役 / コーディネーター。奈良県出身。大阪ガス（株）、（株）グロービスを経て、2012 年に同志社ビジネススクールを修了後、「地場産業をグローバルな『文化ビジネス』へ」をコンセプトに「COS KYOTO」設立。戦略策定、企画、PR、国内外販路開拓などのプロジェクトを手がける。2014 年まで TEDxKyoto ディレクター。2016 年より Design Week Kyoto を開始。交流を通じたイノベーション促進に取り組む。

TALK LIVE 02 仕事づくり・地域

10/11 水 19:00 -

京都市
景観・
まちづくり
センター

「働く」がつくる
まちと文化

新たな活動や働き方を模索する人たちを支援する、という共通点をお持ちの、山口一剛さんと古賀鈴鳴さん。人が、自分の夢を叶えられるような場をつくることで、いきいきとしたまちを生み出そうとしています。

拠点とするまちで、お二人が具体的に行っている事業の組み立てや仕組みづくりなどについて伺うとともに、これからのまちの在り様について考えます。



山口一剛氏
朱雀協働計画
/ 京都信用金庫

京都信用金庫朱雀支店支店長。京都市出身。1990 年京都信用金庫入庫。国際部、業務部等を経て、2015 年より朱雀支店長。二条駅周辺朱雀エリアを人の集まる魅力的な地域にしようと、まちづくり系事業者、アーティスト、行政関係者など、多彩な人材が参加する『朱雀協働計画』を発足。「京町家／空き家、芸術」をキーワードとした地域ブランディングや、人と地域をつなぐ取組を行っている。



古賀鈴鳴氏
世界文庫
/ 世界文庫アカデミー

『世界文庫 / 世界文庫アカデミー』主宰、デザイナー。滋賀県出身。2012 年、京都・西陣でセレクト古書店「世界文庫」をオープン。様々なメディアで取り上げられ、一躍話題の書店に。親交のある著名なゲストの蔵書からの本が並び、2017 年、「これからの新しい働き方」を学ぶ「世界文庫アカデミー」を開校。様々なジャンルの 20 名の講師を招いて「夢」を叶える学校を作り、100 名の生徒が集まる。デザイナーとしても東京で 20 年ほど活動。現在も様々なデザインを手がけている。

TALK LIVE 03 地域経済・人材育成

10/25 水 19:00 -

京都市
景観・
まちづくり
センター

小さな
シェア
が生む力。

助け合い、支え合うことで、地域経済の循環を生み出す仕組み「シビックエコノミー」。お寺という公共的な空間を拠点に新しい学び合いの場をつくる Tera school。どちらも、“シェア”が、キーになっています。

一人一人の持つ能力を活かすことで、誰かに負担が偏ることなく、活動全体が成長するような仕組みが生まれるのではないか。教育や経済などの視点も交え議論します。



紫牟田伸子氏
『日本のシビックエコノミー』
編著者

編集家、プロジェクトエディター、デザインプロデューサー。紫牟田伸子事務所 SJ 代表。東京都出身。美術出版社『BT / 美術手帖』『デザインの現場』副編集長を務めたのち、日本デザインセンターにて「ものごとの編集」を軸に、社会や地域に適切に作用することを目指したデザイン・マネジメントを行う。2011 年 9 月より個人事務所開設。主な著書に『シビックプライド：都市のコミュニケーションをデザインする』がある。



荒木勇輝氏
Tera school
NPO 法人寺子屋プロジェクト

Tera school 代表。京都府出身。京都大学文学部を卒業後、日本経済新聞社に入社。東京本社、京都支社の記者として 5 年間、企業や大学、行政の取材を担当する。その後独立し、2014 年 2 月に NPO 法人寺子屋プロジェクトを設立、代表理事を務める。同年 3 月に、少人数の私塾（寺子屋）の良さを活かしながら現代的な学びを取り入れた、新しい形の学習塾 Tera school を設立。